

事業概要シート

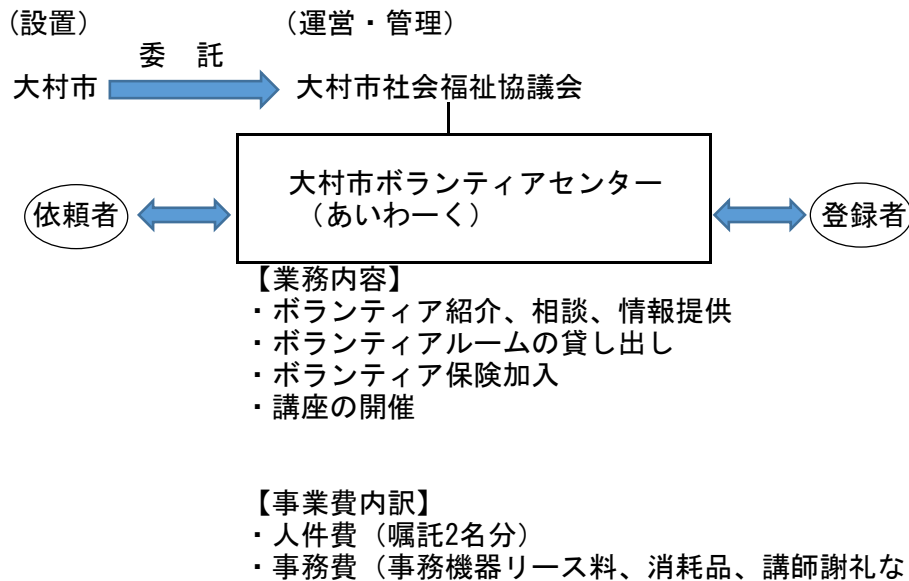
施策 2302 市民活動の支援と協働の推進 <>の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

事業名	ボランティア活動支援事業	現状維持	予算額	6,899 千円
			<<	6,763 >>千円
事業期間	平成14年度 ~	財源内訳	国庫支出金	千円
根拠法令要綱等	市民活動を推進するための基本方針		県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	千円
			一般財源	6,899 千円

【事業の目的・概要・対象】

大村市ボランティアセンターを拠点としてNPOやボランティアの活動を拡大することにより、市民活動の推進を図ることを目的とする。

- ・ボランティアセンターの運営管理について、大村市社会福祉協議会に業務委託し、ボランティアやNPO活動に関する情報の収集や提供を行う。また、ボランティア活動の提供者である団体や個人に登録してもらい、コーディネーターによる紹介、斡旋を行う。
- ・ボランティア養成のための講演会や市民参加によるイベント等を行い、ボランティア活動の啓発を行う。
- ・ボランティア間の交流を図るため、情報掲示コーナーや交流スペース等の施設を提供する。



【背景】

今後、多様化・複雑化する市民のニーズに対応するためには、市民と行政とが協働して地域課題の解決に取り組む必要がある。

担当課	男女いきいき推進課	課長	福田 純子
担当者	喜々津 ちあき	問合せ先	0957-54-8715

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	講座開催数	回	19	17	20	20	25
②	講座受講者数	人	160	164	200	200	250

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	ボランティアセンター個人登録者数	人	502	452	480	490	500
②	ボランティア団体の登録数	団体	85	88	90	90	100

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	6,597	6,691	6,763	6,899	6,899	6,899	40,748
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源	6,597	6,691	6,763	6,899	6,899	6,899	40,748
人件費		4,014	4,016	4,016	4,016	4,016	20,076
職員(人)	0.35人	0.55人	0.55人	0.55人	0.55人	0.55人	3.10人
時間外勤務(h)	10h	7h	8h	8h	8h	8h	49h
嘱託員(人)							0.00人
フルコスト	6,597	10,705	10,779	10,915	10,915	10,915	60,824

妥当性 (市の関与)	NPOやボランティアの活動の場の提供、市民のボランティアに対する意識の啓発及び実践的な活動推進のため、ボランティアセンターの果たす役割は重要である。 当市では、第五次行政改革大綱において市民との協働型市政の推進を掲げ、ボランティアの普及啓発・人材育成に努めた。今後も、NPO・ボランティア活動を拡大・推進していくことが重要であり、市の関与は不可欠である。
有効性 (施策貢献度)	定期・短期のボランティア派遣件数及び派遣者数は年々増加しており、市民のボランティアに対する意識も高まりつつある。市民との協働型市政の推進の面から、市民のNPO・ボランティア活動の場の提供、ボランティア活動の啓発といった役割を果たす、ボランティアセンターの活動は有効である。
効率性 (コスト)	ボランティアセンターの運営は大村市社会福祉協議会に委託している。 運営時間・場所等を見直し、平成26年度からは職員0.5人分の経費を削減して委託しているため、これ以上の経費削減の余地はない。講座等の受講料等についても、市民がボランティア活動を行うことを目的としたものであり、さらなるNPO・ボランティア活動の拡大・推進のためには、見直しの余地はない。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり